



# 井上道義の 未来だった今より

## ♪ 今だった過去

このコラムもそろそろ辞めるべきだと感じ始め、題名「未来だった今」の出発点を記す。

どんな人の人生も、どこでいつ誰の子として生まれたか、という事がその後を規定するかもしれない。

明治時代、広島県豊松村の井上芳麿は、太平洋横断鉄道工事の通訳として米国に移住、ネブラスカ州オマハで妻リキとの間に一人息子、「正義」を生んだ。1920年代の世界恐慌で仕事のなくなった両親を助けるため若き正義は禁酒法、アル・カポネの時代のシカゴで怪しげな仕事をし、その資金で大学を首席で卒業したものの、黄色人種差別によりマトモな仕事もなく日本に「帰国」、でも日本語は終生書けなかった。

同じ頃、佐賀藩出身の英語学者、上仲尚明は妻スエとの間の一人娘「迪子」を生んだ。子どもの頃、両親に離婚され、終生「英語が出来るファザーコンプ

レックス」を持ってしまった彼女は1938年、銀座資生堂で正義と職場結婚した。

しかし日本は米国と敵対関係になり、米国籍だった正義は今度は日本でも仕事を追われ、迪子とフィリピンに転地、現地の呉羽工業、古川拓殖などで働くことになった。その上、終戦際、米軍と現地のレジスタンスに追われ、ジャングルへ逃亡した3千人のうち飢餓やマラリアで生き残ったのは500人。4ヶ月後、終戦をジャングルで迎えた。帰国後、母は安堵感であろう、年下の米軍ガーディナー中尉との間に長男「道義」を生んだ。

道義の両親はその事実を隠し通し、出生の秘密?を知ったのは正義の死んだあと、道義40歳の頃。父=正義は文化的に米国人だったし、僕も人に差別された事はない。

( オーケストラ・アンサンブル)  
金沢音楽監督 )

最近つららができる  
とてもでかい  
ごつごつしている  
つららどうしをぶつける  
コンコン音がする  
とても楽しい  
つららはおもしろい  
先是とがっている  
もっと育て

学校の帰り道  
雪がふると  
いろいろ足あとが分かる  
まるで動物達が  
雪の上に絵をかいているようだ  
足あと  
鳥の足あと  
あそこには  
犬の足あと  
うさぎの足あと  
雪に何かの足あと  
よく見てみると  
鳥の足あともある

金沢市 俵小5年  
西川 愛美

金沢市 俵小5年  
山本 理子

〈係から〉 このコーナーでは小学生の詩を募集しています。あて先は〒920・0981 金沢市片町1の1の30 朝日新聞金沢総局「小さな目」係まで。

## 朝日アマ囲碁名人戦県大会 4月7日・金沢

◆第8回朝日アマチュア囲碁名人戦県大会(朝日新聞社主催)を次の通り開きます。優勝者は「県朝日アマ囲碁名人」として、7月14日から日本棋院会館(東京)で開かれる全国大会に出場します。ふるってご参加ください。  
 ◆4月7日(日)午前10時(受け付けは同9時)。朝日新聞金沢総局(076・261・7575)4階ホール  
 (森林坊アトリオ向かい。駐車場はありません)  
 ◆参加資格 県内在住のアマチュアの方であれば年齢、性別、段級位は問いません。他県との重複出場はできません。  
 ◆参加費 一般・大学生2500円、小・中・高校生1500円。当日会場で。昼食は各自で用意してください。  
 ◆競技方法 互先、先番6目半コミ出し。予選2試合のうち1勝以上した人と、シード指定された前大会の4強で決勝トーナメントを行います。  
 ◆申し込み はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を書き、〒920・0981 金沢市片町1の1の30 朝日新聞金沢総局「アマ囲碁名人戦」係まで。3月26日必着。参考表彰 県1位にトロフィー、県2~4位までに盾。参考加賞金賞に山下敬吾名人が揮毫(きごう)した記念手ぬぐいを差し上げます。

北陸鉄道(金沢市日、石川線の車内で生ビールを楽しめる「でんしゃ」を臨時運転後5時15分に! 沢市)を出発し、鶴市)間を約1時間45分。6種類のおでん、生ビールは飲み放題弁当と地酒のカツカツで1人3500円(電車持込みも自由。予員50人。

申し込みは北陸鉄道(金沢市・272・2221)へ。

北鉄、来月9